



富永三千敏

魚沼市議会活動報告

No.23

令和4年3月発行

富永 三千敏

〒946-0085 魚沼市下折立 528
TEL 025-795-2704 FAX 025-795-2080

弥生の候 皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。大雪の冬も終わりを告げ春がすぐそこで待っているような温かな日々が続いています。

新型コロナウイルス感染症の影響で様々な行事やイベントが縮小開催や中止になっています。四百年続く地元の伝統行事「百八灯」は昔ながらの方法で開催されました。残雪や、雪崩れには十分に注意されてお過ごしください。

令和4年度予算は近年にない大型予算になりました。予算委員会で十分な議論を交わし、リフト架け替え予算を削除する修正を加え可決されました。



令和4年 第1回定例会 一般質問

「災害対策や森林整備等のため地籍調査の進展を」は4月25日発行予定の議会だより第77号をご覧ください。

地籍調査の必要性

- 適正な課税や公共事業や災害復旧工事を実施するためには、地籍調査がされ、所有者と境界が確定していることが前提です。
- 当市が地籍調査をするべき面積 625 km²の 36%の 223 km²が未実施で、これまでの手法で完了するには約 100 年かかる。航空レーザ測量の新技术を用いたリモートセンシング（遠隔探査）手法であれば 30 年程度に短縮ができる。
現地立ち合いも必要なく境界を確定し、その後の土地所有者との机上確認で筆界を確定でき、令和3年よりこの手法での調査結果で登記が可能となりました。
国土調査法第10条により、自治体が事業主体で調査を実施すれば、総事業費に対し国50%県25%の補助があり、市の負担は25%でできる。しかも後年、特別地方交付税で市負担分の80%が還ってくる。つまり全体事業費の5%負担で地籍調査ができる。例えば1,000万円の事業費であれば50万円の負担で済み、負担が極少で仕事づくりになる。早急に検討して取り組むべきことを求めた。
- 地籍調査結果に基づき森林環境譲与税を活用し森林整備など進め、林業の推進とカーボンニュートラルを目指すべきである。現在より譲与税の活用を進めるべきと考えている。

魚沼市のスキー場の経過

H21	魚沼市スキー場再編計画(須原を直営、その他は廃止)を市民、スキー場関係者、議会が反対。	大平市長
H23	大湯温泉、大原スキー場は指定管理。小出、薬師、須原は直営	
H24	全5スキー場を指定管理	
H25.10.31	スキー場特別会計、条例廃止(行政財産から普通財産に) 小出、薬師、大湯、須原、大原の5スキー場を民営化 スキー場関係施設、圧雪車無償貸与(3か年:H25.11.~H28.10.31)	
H27	記録的小雪。県緊急支援:小出、薬師、市の緊急支援:大湯、須原	佐藤市長
H28	契約満了日間近、各スキー場にヒアリング。9月議会で契約更新を決定。(3か年:H28.11.1~H31.10.31)	
H30	大原スキー場運営者が交代。	
H31. R1	4月末大原スキー場運営者と契約解消 (まちづくり委員会が市長に提言書(6月)) スキー場を考える議員有志の会が「市内スキー場の在り方についての提言書」を提出(8月) ①スキー場運営には市の支援が必要だが、将来の財政負担を考え、残すスキー場の検討、官民一体の運営会社の検討を。 ②契約期間満了間近、有効策が見いだせないため、R3年3月31日まで延長し、令和3年の予算編成に間に合うよう最終結論を出すこと。	内田市長
R2	3スキー場運営事業者と令和3年以降の方針を協議、計画は未決定。	
R3.3	3/31契約終了前、2か年の無償貸付を議決 (R3.4.1~R5.3.31までの2か年の間に計画を策定か方向性を決定することとした。)	
R4.3.22	令和4年一般会計予算は、薬師スキー場のリフト架け替え部分の予算を除いて可決。	

魚沼市内スキー場の持続可能な運営に関する提言書

(令和3年4月、議会から内田市長あて提出)

提言事項

(市民からの請願を審査、調査して提言書を作りました)

- ① 冬季の健康増進、教育、雪国文化および経済波及効果に資する新たなソフト支援策をつくること
- ② 予算財源確保のため、雪国スポーツ振興条例(仮称)等を制定し、安定的かつ持続的な運営ができる仕組みをつくること
- ③ 年間を通じた官民協働のスキー場運営の仕組みをつくること

スキー場は必要

私は、雪国の魚沼にスキー場は必要であると思っています。雪の親しみにより魚沼が好きになる若者が育ち、スキーを通じた市民の健康増進と市外からのスキー客受け入れによる交流人口拡大などによりスキー場の利用者を増やす。このことでスキー場の継続した運営を可能にする。

そのために、ハード支援からソフト支援に切り替える。つまり、スキー授業の用具貸し出し、児童生徒市民へのリフト券補助、スキー観光客の支援などが可能となる市内スキー場の運営補助の仕組みを作る。

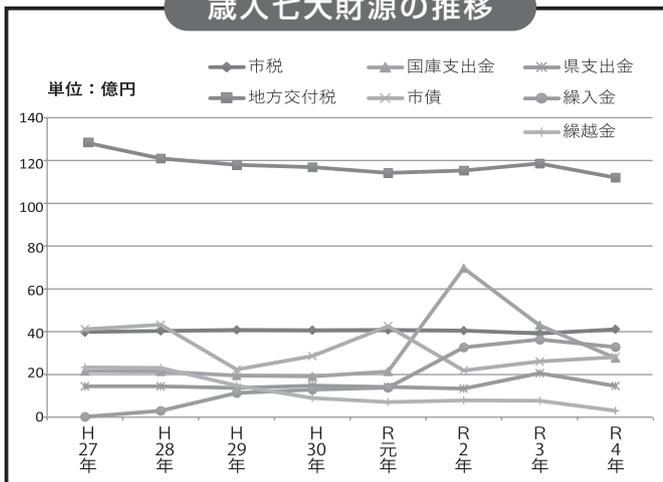
持続可能なスキー場運営には、事業者と市と市民で協議する。そして全体計画を作成し、条例制定、運営契約規則など支援に必要な条件を整えて実行するべきです。

このような道筋と予算付けの根拠となる条例等がないためにリフト架け替え予算を削除し、令和4年度一般会計は修正可決されました。

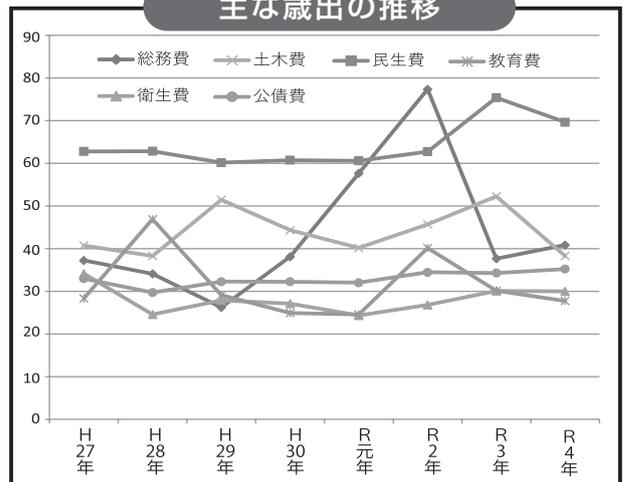
魚沼市スポーツ振興議員連盟の設立 (R4.2.24)

スポーツの振興を推進することにより、市民のスポーツ参加、健康増進、競技スポーツの誘致やに必要な環境の整備を検討することを目指す。これらの事業を実施するための根拠としての「スポーツ振興条例(仮称)」の策定も視野にいれ、行動をスタートしました。

歳入七大財源の推移



主な歳出の推移



令和2年までは決算、令和3年は補正後、4年は予算

富永三千敏 活動の概略

月	日	内 容	
R3	12	圃場整備検討委員会	
	18	議会タブレット導入デモンストレーション	
	22	全員協議会	
	22	総務文教委員会傍聴	
	23	下折し収穫祭	
	26	産業厚生委員会	
	27	全員協議会	
	28	圃場整備検討委員会	
	11	2	小沢平橋解体収納作業
		5	議会運営委員会
5		議長委員長会議	
10		産業厚生委員会	
11		全員協議会	
14		コシヒカリ紅葉マラソンスタッフ参加	
16		コミュニティスクール研修会	
17		議会運営委員会	
19		中学生議会	
19		全員協議会	
12	24	議会運営委員会	
	24	議会タブレット導入デモンストレーション	
	30	議会運営委員会、臨時議会、全員協議会	
	1	議長委員長会議	
	8	令和3年第4回定例会初日	

月	日	内 容	
R3	9	第4回定例会	
	13	議会タブレット導入デモンストレーション	
	14	産業厚生委員会	
	17	観光協会総務部会議	
	17	議会運営委員会	
	19	薬師スキー場安全祈願祭	
	R4	4	賛詞交換会
		6	議長委員長会議
		13	議会運営委員会
		14	総務文教委員会傍聴
14		スポーツ振興議員連盟打ち合わせ	
14		地域医療講演会	
18		湯之谷商工会 新年会	
19		全員協議会	
19		産業厚生委員会	
19		スポーツ振興議員連盟打ち合わせ	
2	19	ヤングケアラー勉強会	
	20	スポーツ振興議員連盟打ち合わせ	
	24	議会運営委員会	
	24	リモート議員研修	
	4	議長委員長会議	
9	9	全員協議会	
	13	尾瀬ガイド協会更新講習	
	13	議会運営委員会	
	14	議会運営委員会	

月	日	内 容	
R3	14	スポーツ振興議員連盟役員会	
	17	予算説明会	
	18	合同会派勉強会	
	21	令和4年第1回定例会初日	
	22	第1回定例会	
	24	第1回定例会	
	25	第1回定例会	
	3	1	総務文教委員会傍聴
		4	産業厚生委員会
		4	全員協議会
6		百八灯	
7		議長委員長会議	
7		産業厚生委員会	
9		第1回定例会(一般質問)	
10		第1回定例会(一般質問)	
13		生涯学習センタープレゼンテーション	
14		中長期的大型事業特別委員会	
15		予算委員会	
16		予算委員会	
17		予算委員会	
17		議会運営委員会	
17	東湯之谷コミ協合同部会		
22	第1回定例会最終日		